

平成28年度 経済環境常任委員会管外視察の概要

■視察日 平成28年10月11日（火）～13日（木） 2泊3日

■視察者 経済環境常任委員（8名）
内野幸喜（委員長）、前田憲秀（副委員長）、西岡勝成、岩中伸司、
溝口幸治、磯田 毅、末松直洋、高島和男

■視察先 ①お台場海浜公園（東京都港区）
②長岡市シティホールプラザ「アオーレ長岡」（新潟県長岡市）
③長岡震災アーカイブセンター「きおくみらい」（新潟県長岡市）
④株式会社まちづくり長野「ぱていお大門蔵楽庭」（長野県長野市）
⑤川中島水道管理事務所（長野県長野市）
⑥菅平高原スポーツランド「サニアパーク菅平」（長野県上田市）
⑦上野駅（東京都台東区）

■視察趣旨

- ・平成16年の「新潟県中越地震」に関連して、震災直後の行政等の対応、復旧・復興の概要及び震災後に整備された震災メモリアルパークや市役所の施設等の調査を行い、本県の震災復旧・復興施策を委員会で審議する際の参考とする。
- ・東京オリンピックの競技会場予定地やラグビー合宿の聖地「菅平高原」の施設整備等を調査し、本県の国際スポーツ大会関係施策を審議する際の参考とする。
- ・善光寺門前のまちづくりや空き店舗対策等、地下水を活用した上水道事業等について調査し、本県の観光関係施策、環境施策等を審議する際の参考とする。

■視察の概要

①お台場海浜公園

お台場海浜公園は、東京都港区台場にある旧防波堤と台場公園に囲まれる入り江(旧貯木場)を利用した公園で、都が延長約800mの人工砂浜を設置し、ビーチ競技施設として活用されています。

東京オリンピックでは、トライアスロンや水泳（マラソン）の競技会場に予定されており、そのロケーションや交通アクセス、及び現在の状況等を実査しました。



②長岡市シティホールプラザ「アオーレ長岡」

アオーレ長岡は、新潟県中越地震後に整備された「屋根付き広場」「アリーナ」「市役所」が一体として整備された公共施設です。

長岡市議会で、議長や執行部職員から震災直後の行政等の対応、復旧・復興の概要の説明を受けて意見交換を行った後、アオーレ長岡内の市議会議場やアリーナ等の施設見学を行い、シアターで長岡市の復興に係るDVDを視聴しました。



③長岡震災アーカイブセンター「きおくみらい」

きおくみらいは、新潟県中越地震のメモリアル拠点として整備された中越メモリアル回廊の拠点の一つで、震災マップや映像により、震災の記憶を未来に伝える公共施設です。

シアターで発災から復興までの記録映像を視聴した後に、町内会防災委員を務めておられる語り部の方から、震災直後の対応等について説明を受けて意見交換を行い、その後に本県の震災直後に「チームながおか」の一員として避難所支援に来られた職員の方から、管内施設の概要説明を受けました。



④(株)まちづくり長野「^{くらにわ}ぱていお大門蔵楽庭」

(株)まちづくり長野は、中心市街地活性化のために長野商工会議所が中心となって設立されたまちづくり会社で、大型スーパー撤退後のビルの指定管理者として、施設運営等を行っています。

講師の方から、善光寺門前における地域資源活用による商店街の活性化や、観光資源である善光寺を支える新しい魅力拠点の形成について説明を受けて意見交換を行い、施設見学を行いました。



⑤川中島水道管理事務所

川中島水道管理事務所は、長野県企業局が管理運営する地下水を利用して近隣の市町村に上水道水を供給する施設です。浄水場の井戸水の原水を使用して製造されたペットボトル「川中島の水」は、モンドセレクション最高金賞を受賞していますが、本県の震災直後に、災害支援物資として熊本市に提供されました。

施設等の概要説明を受けて意見交換を行い、施設見学を行いました。



⑥菅平高原スポーツランド

菅平高原スポーツランドは、長野県上田市が管理運営する多目的グラウンド5面、陸上競技場1面等が整備された運動施設で、ラグビー合宿の聖地として有名であり、夏場はラグビーファンが全国から集まる場所です。

東京オリンピックの陸上競技のキャンプ地誘致も検討されており、施設等の概要説明を受けて意見交換を行い、施設見学を行いました。



⑦上野駅

東京駅と上野駅は、地下水上昇に伴うホームの浮上問題に取り組まれています。東京駅では駅舎が浮き上がらないようにアンカーを打設、上野駅では最深部にある新幹線ホームの下におもりを設置して、その対応を行っています。また、駅舎内に漏出した地下水を上野恩賜公園不忍池に導水して、池の水質浄化に利用されています。

新幹線ホームに降り立ち、概要説明を受けて、施設見学を行いました。

